BPPS水和剤 <b>オマイト水和剤</b>	取扱メーカー: 日農 <b>原体メーカー</b> : アリスタ LS
成分: BPPS 〔亜硫酸エステル系 PRTR・1種〕30.0%	性状:類白色粉末45 µ m以下 毒性:普通物 消防法:——

#### 【品目特性】 …………

- ●ハダニの幼虫、幼若虫に対して主に接触的に効果を発現、合わせて程度は低いが吸入効果も有している。
- ●通常の温度では速効的であるが、 苦悶虫率がや や高い。
- 殺卵性は劣るが、産卵直後の卵に対しては、十分な効果を認める。 ふ化直前の卵は高い耐性を示す。
- ◆かんきつなど比較的低温期に使用するダニ剤としては速効的といえる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

## 【使用上のポイント】……………

- ●ローテーションの中では、薬害回避のため、必ずりんごは8月以降、かんきつは10月中旬以降 又は7分着色以降に使用する。
- ●所定量の薬剤に少量の水を加えてのり状にねった後、さらに所定量の水を加え、よくかきまぜて 散布液を調製し、散布する。

# 【薬効・薬害等の注意】 …………

●ももではスプラサイド剤との混用はさける。

- ulletダイアジノン剤,マシン油剤及びボルドー液その他アルカリ性薬剤との混用はさける。
- ●展着剤を加用する場合は展着剤の使用濃度を厳守する。
- ●適用作物(かんきつ, りんご, もも, おうとう, ぶどう)の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」 を参昭。
- ●適用外作物(茶)への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

### 

- ●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはか からないようにする。
- ●散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。
- 魚類、甲殻類に影響を及ぼすおそれがあるので、 使用時は注意。
- ●眼に対して強い刺激性がある。
- ●皮膚に対して弱い刺激性がある。







## 【適用と使用法】……

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	BPPSを含む農薬 の総使用回数		
りんご	ハダニ類	750倍	200~	3日前まで	1回	散布	1回		
みかん	ハダニ類			7日前まで	2回以内		2回以内		
かんきつ	ハター短  ミカンサビダニ			14日前まで					
(みかんを除く)	(7)			14日前まて					
小粒種ぶどう	カンザワハダニ	1000倍		21日前まで	1回		1回		
大粒種ぶどう	うどんこ病			14日前まで					
<b>5 5</b>	ハダニ類	750倍	7E0 8%	21日前まで	2回以内		2回以内		
おうとうパター類	730 宿		収穫後~落葉期	4四以内		2回以内			